

独立行政法人酒類総合研究所契約監視委員会

平成 23 年度第 2 回定例会議審議概要

開催日時	平成 23 年 11 月 15 日（火） 13：30～15：30	
開催場所	独立行政法人酒類総合研究所 広島事務所 2 階 特別セミナー室	
委員名簿	委員長 椿本雅朗（研究所監事 公認会計士） 委員 瀧 敦弘（広島大学大学院社会科学部教授） 委員 田邊尚（田邊尚法律事務所 弁護士） 委員 沼野伸生（研究所監事） 委員 二村博司（広島大学大学院社会科学部教授）	
研究所出席者名簿	総務課長 酒井正三 研究企画知財部門長 下飯 仁 総務係長 河瀬 潔 会計係長 藤原克裕	
審議事項	平成 23 年度上半期の契約内容の審議	
抽出案件（内訳）	32 件	（案件の審議） 左記の抽出案件について審議を行った。 ※ 本会議より、随意契約、随意契約以外の複数応札案件についても審議することとした。
競争性のない随意契約	5 件	
競争性のある随意契約	1 件	
一者応札	9 件	
その他	17 件	
委員会からの意見の具申等	特になし。	
平成 23 年度上半期の契約内容の審議（競争性のない随意契約）		
契約件名	意見・質問	回答等
上下水道供給業務（広島事務所）	条例等から供給可能な者が一者しかおらず、随意契約によらざるを得ない契約であるため、見直し点はない。	
上下水道供給業務（東京事務所）	条例等から供給可能な者が一者しかおらず、随意契約によらざるを得ない契約であるため、見直し点はない。	
液化石油ガス供給業務	条例等から供給可能な者が一者しかおらず、随意契約によらざるを得ない契約であるため、見直し点はない。	

ガンマ線核種分析装置の購入	震災に伴う放射能分析という緊急対応が必要なものであり、競争に付すことが困難と認められることから、随意契約もやむを得ない。	
分析補助人材派遣	落札者の契約不履行に伴う業務停滞という緊急対応が必要なものであり、競争に付すことが困難と認められることから、随意契約もやむを得ない。 ただし、入札参加者に仕様書の内容を十分に説明するなど、契約不履行とならないよう配慮する必要がある。	意見を踏まえて仕様書等の見直しを検討するとともに、業務内容についての説明を適切に行う。

平成 23 年度上半期の契約内容の審議（競争性のある随意契約）

契約件名	意見・質問	回答等
平成 23 年度 酒造好適米試験栽培業務の委託《不落随契》	不落随契の改善に向けて、入札参加資格を緩和するなど、参加しやすい環境を整えた上で一般競争入札に付す必要がある。 また、入札説明書等の交付の際には、記載方法等について口頭で丁寧に説明するなど、入札に参加しやすい環境を整える必要がある。	意見を踏まえて仕様書の見直しを検討するとともに、入札説明書等の説明を適切に行う。

平成 23 年度上半期の契約内容の審議（一者応札）

契約件名	意見・質問	回答等
独立行政法人酒類総合研究所広島事務所で使用する電気の調達 一式《5 年契約》	使用電力が大きいなど、一般競争入札に参加できる者が限られていることから、一者応札もやむを得ない。	
平成 23 年度 酒類総合研究所損害保険（火災）の付保	引き続き入札辞退者等へのヒヤリングを実施し、その意見を参考に仕様書等の見直しを検討する必要がある。	意見を踏まえて東日本大震災の影響を考慮しつつ、情報を適宜収集して仕様書の見直しを検討する。
平成 23 年度 酒類総合研究所広島事務所昇降機設備保守点検業務の委託	引き続き利用者の安全性に配慮した上で、仕様書の見直しについて検討する必要がある。	意見を踏まえて安全性に配慮した上で、慎重に仕様書の見直しを検討する。
平成 23 年度 酒類総合研究所情報システムの運用及び管理業務の委託	運用上仕様書の見直しは難しいが、引き続き入札辞退者等へのヒヤリングを実施し、その意見を参考に仕様書等の見直しを検討する。	意見を踏まえて情報を適宜収集し、慎重に仕様書の見直しを検討する。

平成 23 年度 複合機等の保守業務の委託	納入業者が保守を行うことが一般的であるため、一者応札もやむを得ないが、機器の更新の際には、保守を含む複数年契約やリース契約など、契約方法の見直しを検討する必要がある。	意見を踏まえて次回の機器の更新に向けて、契約方法の見直しを検討する。
平成 23 年度 DNA シーケンサー保守管理業務の委託	専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札もやむを得ない。	
平成 23 年度 質量分析計保守管理業務の委託	専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札もやむを得ない。	
平成 23 年度 加熱脱着装置付 GC/MSD の年間保守業務の委託	専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札もやむを得ない。	
平成 23 年度 液体クロマトグラフ質量分析装置保守管理業務の委託	専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札もやむを得ない。	
平成 23 年度上半期の契約内容の審議（その他）		
契約件名	意見・質問	回答等
平成 23 年度 酒類総合研究所広島事務所産業廃棄物収集運搬・処分業務の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 グロースキャビネット施設保守点検業務の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
独立行政法人酒類総合研究所広島事務所で使用するインターネット接続サービスの調達一式《3 年契約》	複数応札であり、見直し点はない。	
浮ひょう校正業務人材派遣 《契約不履行に伴う契約解除》	複数応札であり、見直し点はない。 ただし、入札参加者に仕様書の内容を十分に説明するなど、契約不履行とならないよう配慮する必要がある。	意見を踏まえて仕様書等 の見直しを検討するとともに、業務内容についての説明を適切に行う。

浮ひょう校正業務人材派遣 《上記契約解除に伴う再入札》	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 酒類 総合研究所東京事務所 所で使用する電気の 調達 一式	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 酒類 総合研究所東京事務所 施設内清掃業務	複数応札であり、見直し点はない。 ただし、落札率が異常に低いことから、 履行状況を適宜検証するとともに、仕 様書の見直しを検討する必要がある。	意見を踏まえて業務の履行状況を適 宜検証するとともに、仕様書等の見直 しを検討する。
平成 23 年度 酒類 総合研究所広島事務所 施設内清掃業務の 委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 酒類 総合研究所廃水処理 施設維持管理業務の 委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 酒類 総合研究所緑地維持 管理業務の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 建物 等の総合監視、日常 点検及び保守業務の 委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 建物 等の定期点検、保守 及び衛生維持管理業 務の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 超純 水製造システム年間 保守業務の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
平成 23 年度 特殊 ガス等の購入	複数応札であり、見直し点はない。	

平成 22 酒造年度 全国新酒鑑評会製造 技術研究会運營業務 の委託	複数応札であり、見直し点はない。	
安定同位体比質量分 析計の購入	複数応札であり、見直し点はない。	
独立行政法人酒類総 合研究所 研究棟個 別空調設備更新工事 一式	複数応札であり、見直し点はない。	
<p>《総括意見》</p> <p>複数応札案件についても、更なる適正かつ透明性の高い契約に向けて、引き続き仕様書等の見直しを求める。</p>		